



鍵の性能について



「錠」は種類により性能が異なり、その性能に応じて選択する必要があります。日本ロック工業会では、錠に必要な性能を定め、格付けをし、選定を適切かつ容易にするための制度を設けています。「錠の実用性能表示認定品目録」がありますので、ご参照ください。

実用性能認定制度(鍵全てに適用)

実用性能認定制度とは、各メーカーが試験を行い、錠に備わっている能力を数値化し公表する制度です。認定品には、6項目の試験結果を表示しています。各項目は日本工業規格(JIS)の試験方法に基づき試験をした結果及びその錠前が持つ実力値を表示しています。

日本ロック工業会のホームページから、実用性能認定製品の検索が可能です。▶



鍵の実用性能目録

● 使用頻度による性能(グレード:1~4)

扉の開閉操作や施解錠操作の耐久性能です。



● かぎ違い(グレード:1~5)

シリンダーのかぎ違い数を表しています。



● 外力に対する性能(グレード:1~4)

機械的荷重による錠の強さを表している性能です。



● デッドボルトの出寸法(グレード:1~4)

デッドボルト(カンヌキ)の施錠時の突出寸法を表しています。



● 使用扉の質量に対する性能(グレード:1~4)

使用扉の重さによって、錠の操作強度等を表している性能です。



● 耐じん性能(グレード:1~2)

シリンダーの砂やホコリに対する耐用性を表している性能です。



CP製品とは? (防犯建物部品)

防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。侵入者がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入可能な開口になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、商品ごとに定められた試験を行い、抵抗



時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」(CP部品)として公表されています。

※ご注意:CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する部品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。従って、侵入犯罪による部品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。



JLMA
The Japan Lock Manufacturer's Association
日本ロック工業会

<https://www.jlma.org/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2 フジタビル6階
TEL 03-3518-9938
FAX 03-3518-9939
Mail info@jlma.org

